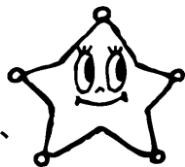


★森のおはなし探検隊★

7月のテーマは『裸足で歩こう!』

裸足になって、こどもホール周辺の芝生や森を歩き、
裸足ならではの感触で大地を感じませんか?

雨天時は、子どもホール内で動物の足型ゲームを行います。



開催日時 : 7月14日(日) 13:00~14:00

集合場所 : 子どもホール2階

参加費 : 無料(別途要入園料) 事前申込不要

☆☆☆☆☆7月生まれのどうぶつたち☆☆☆☆☆



チンパンジー「キララ」 1995. 7. 28 (18才)



チンパンジー「クララ」 1995. 7. 28 (18才)



ムササビ「モコ」 2006. 7. 12 (7才)



アライグマ「ナッツ」 2010. 7. 11 (3才)

アミメキリン「マリア」 2003. 7. 16 (10才)

アミメキリン「トーマ」 2007. 7. 9 (6才)

ライオン「キング」 2001. 7. 25 (12才)

ヤギ「ウエンツ」 2006. 7. 3 (7才)



ニホンザル

「ショウコ」 1993. 7. 14 (20才)

「ミソレ」 1999. 7. 4 (14才)

「アキ」 2000. 7. 21 (13才)

「ヒマワリ」 2000. 7. 31 (13才)

「ケンタロウ」 2002. 7. 16 (11才)

「ミラ」 2004. 7. 31 (9才)

「ミズキ」 2005. 7. 24 (8才)

「レオ」 2005. 7. 31 (8才)

「サイクロン」 2009. 7. 19 (4才)

「ヒョウ」 2003. 7. 14 (10才)

詳しくは、HP もしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問合わせ下さい。

森の仲間たち



いとらぶ
到津の森公園
zoo

「到津の森公園」公園事務所
北九州市小倉北区上到津 4-1-8
Tel 093-651-1895 〒803-0845
<http://www.itozu-zoo.jp/>

森のお便り 7月号 2013年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」 13年7月1日発行 通巻125号

☆ 7月1日(月)~7月7日(日)

恋するセタフエア

☆星に願いを...

期間中 9:00~17:00
管理センター2階ロビーにて

動物型とハート型の短冊を用意しています。
かわいい短冊に想いを込めて、星に願いをかけましょう。



☆動物に笹のプレゼント!

7月7日(日) 15:00~プレゼント
ヤギのエサ売場にて短冊配布

ヤギのエサ売場で、野菜で作った短冊を配ります。
ヤギ、ロバ、ニホンザル、チンパンジー、キツネザルの
5種類の動物から好きな動物を選んで、各獣舎前に
設置した笹に野菜の短冊をつるそう!



短冊で飾りつけられた笹は、午後3時から動物たちに
プレゼントします。
どんな反応を見せてくれるのか、お楽しみに!

♥動物たちに「氷」のプレゼント!♥

★開催日 7月23日(火)、27日(土)、28日(日)、8月4日(日)
★時間・動物 11:00~ ニホンザル (サル山)
(各日) 12:15~ チンパンジー (チンパンジー ガラスビュー前)
14:00~ アライグマ (アライグマ ガラスビュー前)

※氷については動物によって氷柱や小さなブロック、
かき氷状のものなど、形状は様々です。

花暦文月

連日の雨模様。それでもベランダの植木鉢を毎朝見回るのは、心和む時間です。と思えど、ちゃっかり鉢の中に紛れ込んでいるカタバミ(カタバミ科)の生命力には、驚かされ、思わず「もうー！」と言ってしまうます。

クローバーを小型にしたような葉が、赤紫のアカカタバミです。気付く度に抜き取っているのですが、花が付くまでには到りませんが、結実してしまえば、種をはじめ飛ばして大変な事になってしまうのは目に見えた事。

引き抜けば、根元に残るイモ状の塊茎が残り、そこから大増殖。園内でもよく見られるカタバミは3枚の小葉が昼間開き、夜閉じる特徴があり、黄色の小花をつけます。その姿は案外可愛い奴ですが、我が庭や鉢に進入されれば、手こずる事この上なしの困ったさんでもあります。

この雑草代表のようなカタバミも、昔は生葉をつき砕いて、成分のしゅう酸を利用し、鏡や神仏具を磨いたそうです。

茎をかじると酸っぱいムラサキカタバミ(別名スイバ)は、意外や江戸時代にやって来た南米原産の帰化植物ですが、優しいピンクの花は幼心にも美しく感じたものです。

その他カタバミの仲間、イモカタバミ(紅花・南アフリカ原産)を筆頭に観賞用に持ち込まれ、野生化したものがたくさん見られます。ハナカタバミ(白花・南アフリカ原産)、ベニカタバミ(紅色・南アフリカ原産)、モンカタバミ(紅色・メキシコ原産)、オオキハナカタバミ(黄色・南アメリカ原産)等々。

野生で特によく見られるのは、オッタチカタバミでしょう。カタバミによく似た黄色い小花をつけ、茎は立ち上がり50cm位になるものもあります。全体に白い毛がたくさん生え、葉もカタバミよりふんわり柔らかな美しい緑色に感じられます。

七月の園内、激しい梅雨や日差しに負けず、カタバミをはじめヨツバムグラ・ツユクサ・ウマゴヤシ・トキワハゼ・コミカンソウ等が小さな花をつけ、目立たずしっかり人生(?)を謳歌しています。

文：花咲くおばさん

森のなかま・カブトムシ・クワガタ

カブトムシ・クワガタ展がはじまります！

日に日に気温も高くなり、到津の森公園はすっかりと夏モード！到津の森の木々も春らしい新緑から夏らしい深緑へと装いを変え、咲いている花や色付く木の実の変化に気付くたび、「ああ、今年も夏がやってきたんだな」とあらためて感じている今日この頃です。

今回はそんな夏の風物詩！昆虫界の王様、『カブトムシとクワガタ』にスポットを当てた特別展のお話！

『世界のカブトムシ・クワガタ展』と銘打って、40種類ほどのカブトムシとクワガタがお目見え！

お客様の「へえ～」を引き出すために飼育展示係が厳選したカブトムシとクワガタのトリビア(豆知識)を紹介している他、世界最大のカブトムシ『ヘラクレスオオカブト』との記念撮影も開催(※一回100円、カメラはお客様持参)。

そして今年も開催決定！YORU ZOO 名物『到津の森調査隊！～夜の森探検』！世界のカブトムシやクワガタを見て・知って大いに楽しんだあとは、豊かな自然が残る到津の森で昆虫採集！日本のカブトムシ・クワガタを実際に探して、手にとって、じっくり観察してみませんか？

「世界のカブトムシ・クワガタ展」は7/20(土)～9/2(月)まで、管理センター2階ロビーと里のいきもの館にて開催いたします。



飼育展示係 福井智太